

【 広告企画書 】

自動車 技術

6 月号のご案内

Vol.75 2021

会誌電子版ーデジタルブック

発行日

6月1日(火)

申込
締切日

5月10日(月)

原稿
締切日

5月12日(水)

特集：ハイブリッド技術： 電動化を支え進化する内燃機関

特集のテーマは「内燃機関は電動化を支える」です。菅総理大臣は、2050年までに温室効果ガスの排出を全体としてゼロにする考えを示しました。これを受け経済産業省は、2030年代半ばに国内新車から純ガソリン車をなくし、すべて電動コンポーネントを搭載した電動化車両とするという目標を掲げることとなりました。現行の電動化車両の多くは内燃機関を搭載したハイブリッド車両（HV）であり、電動コンポーネントと内燃機関の協調・協働によりきわめて高い環境性能を実現します。各社が、マイルドHV、ストロングHV、シリーズHVなど様々な形態を開発してしのぎを削っており、内燃機関もそれに寄り添うように形を変え最適化されていきます。

一方で、内燃機関単体での効率向上の努力も続けられており、これらの技術は将来のHVのさらなる高効率化に貢献していくと思われます。さらには縁の下の力持ちとして電動化を支えるレンジエクステンダーやランキンサイクルなどの熱機関があることも忘れてはなりません。パワートレイン電動化を支えるために新たな進化の道を進み始めた内燃機関に脚光を当て、その未来を考えます。

「自動車技術」専属広告代理店

株式会社大成社

〒104-0041 東京都中央区新富1-15-3 新富ミハマビル6F

TEL.03(5542)3366 E-mail : jsaead@taiseisha.co.jp

《スポットライト》

電池 ECU のコア部品、
次期型「リチウムイオン電池監視 IC」を開発
(株デンソー)

《学生フォーミュラ》

タイトル未定
福原健人氏 (岡山大学 OB、IAV 株)

●ハイブリッドはこうして生まれた

大気環境から見た将来のパワートレイン
飯田訓正氏 (慶應義塾大学)

いまさら聞けないハイブリッドの分類 (仮)
未定

世界最初のハイブリッド自動車
森本雅之氏 (東海大学)

●電動化に寄り添い形を変える内燃機関

新型 HV 用 1.8L ESTEC 2ZR-FXE エンジンの開発
西浦博之氏 (トヨタ自動車株)

e-POWER 用 新型 3 気筒 HR12DE エンジンの開発
井口一紀氏 (日産自動車株)

48V マイルドハイブリッドシステムの開発
岡部真明氏 (スズキ株)

●将来のハイブリッドを支える高効率内燃機関技術

高圧縮比ガソリンエンジンにおける
ノッキングメカニズムの分析と全負荷 SPCCI 燃焼の実現
漆原友則氏 (マツダ株)

火花放電特性がスーパーリーンバーン SI エンジンの着火
および燃焼過程に与える影響
横森 剛氏 (慶應義塾大学)

ディーゼル機関熱効率向上のための
直列 2 弁瞬時切替式 (TAIZAC) インジェクタ
相澤哲哉氏 (明治大学)

●電動化を支える様々な熱機関

ランキンサイクル用発電機の研究
安藤芳之氏 (日野自動車株)

低振動・低騒音レンジエクステンダーの開発
堀場剛士氏 (エフ・イー・ヴィ・ジャパン株)

《Hot Topics》

塩化物の単斜晶塩化アルミニウムリチウム (LiAlCl₄) を用いた
全固体リチウムイオン電池の新しい電解質材料を開発
谷端直人氏 (名古屋工業大学大学院)

中国からのブラックカーボン排出量は
過去 10 年で 4 割もの大幅減少
金谷有剛氏 (海洋研究開発機構 地球環境部門 地球表層システム研究センター)

惰行走行時の車外騒音における路面の影響について
吉岡 武氏、佐々木達矢氏 (住友ゴム工業株)

自律システムの犯すミスを私たちの社会は許せるのか？
—法学者が描く自動運転時代の社会システム—
稲谷龍彦氏 (京都大学大学院)

Additive Manufacturing を支えるハード技術
(株東京アールアンドデー)

*記事のタイトル及び執筆者は変更になる場合がございます

[自動車技術デジタルブック 広告掲載要項]

広告料金（デジタルブック移行後）

掲載スペース	掲載料金	頁数
表 2（前付 1）	474,100 円	1 頁
表 2 対向（前付 2）	438,900 円	1 頁
目次対向 1（前付 3 番目）	381,700 円	1 頁
目次対向 2（前付 4 番目）	369,600 円	1 頁
目次窓 1/4 頁	243,100 円	1/4 頁
英文目次対向（前付最終頁）	358,600 円	1 頁
純広告（以降順次）	346,500 円	1 頁
純広告後、以降順次掲載	173,800 円	1/2 頁
記 事 中	346,500 円	1 頁

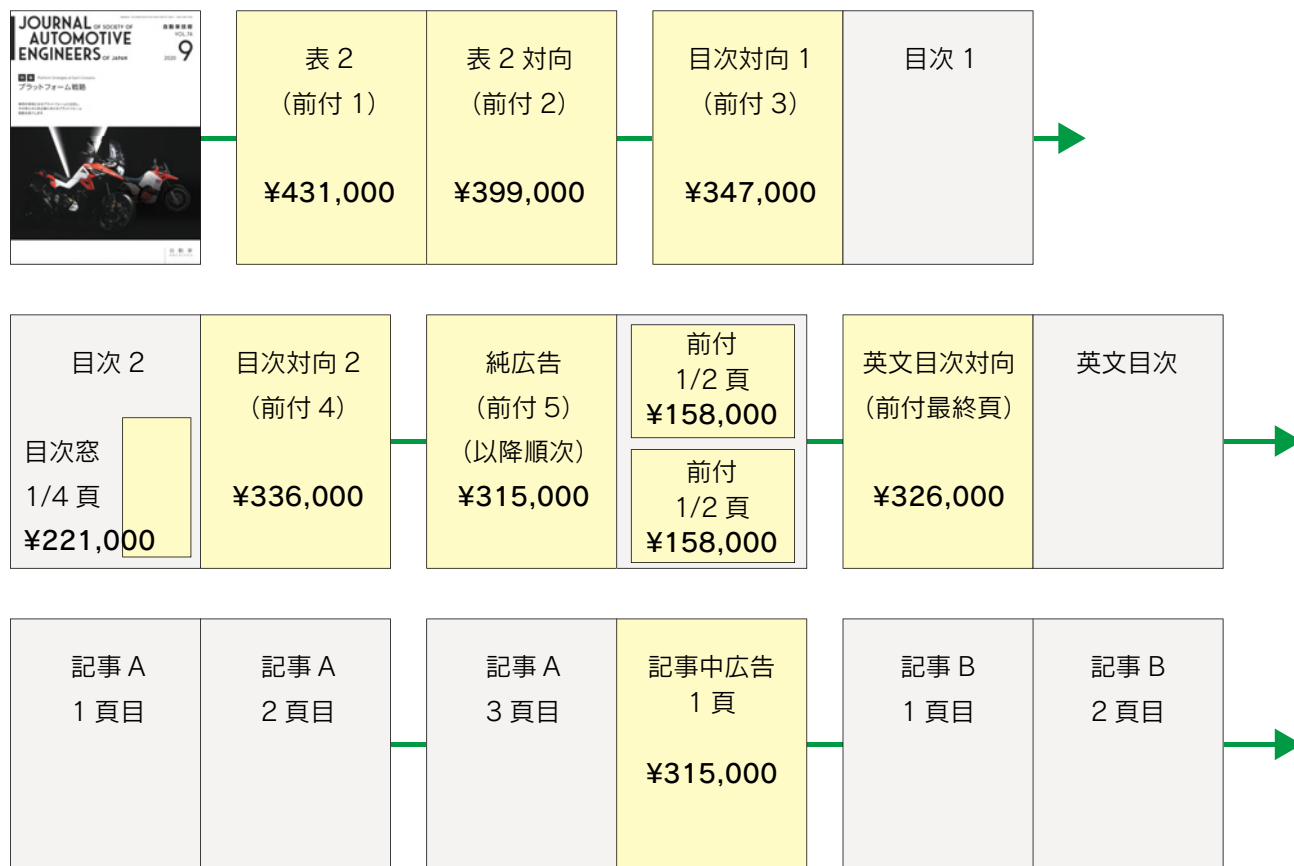
*消費税込

媒体情報

発 行：公益社団法人 自動車技術会
 配 信 数：50,450
 体 裁：変形A4サイズ
 天地280mm×左右210mm
 発 行 日：月刊／当月1日

*本文記事より後に掲載する広告スペースは
 無くなりました。

広告掲載スペース・料金



広告ページサンプルイメージ

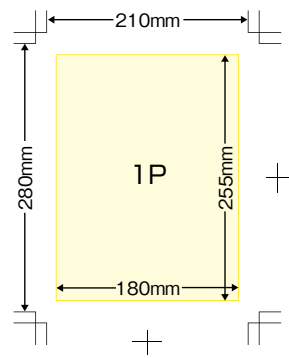
横スクロールでページを進めていただきます。

パソコン、タブレットやスマートフォン等のデバイスからアクセスいただけます。

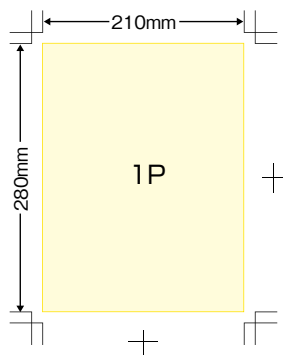
サンプルページもご覧ください。

https://jsae.meclib.jp/JSAE_sample/book/index.html

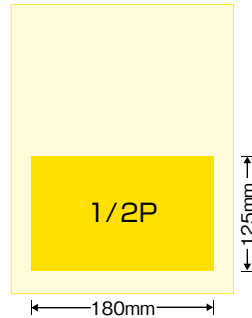
普通版（ノンブリード）原稿
天地 255mm× 左右 180mm



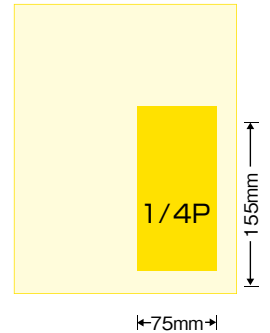
ブリード版原稿
天地 280mm× 左右 210mm



1/2 頁原稿
天地 125mm× 左右 180mm



目次窓 1/4 頁原稿
天地 155mm× 左右 75mm



制作上の注意事項

- * フルデータ原稿で入稿してください（イラストレータファイル推奨）。
- * 入稿データは、イラストレータ及び PDF の 2 種類データをご用意ください。
- * イラストレーター作成原稿は、文字イキの原稿及び、全てのフォントのアウトライン化済み原稿の 2 種類をご用意ください。
- * イラストレーター オーバープリントについて「属性」パレットの「塗り・線にオーバープリント」に注意してください。白文字・白罫線にはチェックしないでください。

- * PDF 入稿は印刷対応高解像度データ（PDF/X-1a）でお願いします。
 - ・フォントは全て埋め込んでください。
 - ・裁ち落としトンボは不要です。
- * パワーポイント・ワード・エクセル原稿入稿は、基本不可。データ変換料金が別途かかります。
- * データ原稿をメールまたは CD-ROM などのメディアにてご送付下さい。
- * 作成指示書と出力見本（1 枚）添付をお願いいたします。

動画ファイルを原稿上に配置することができます。

●動画ファイル形式：MP4

※MP4形式の動画ファイルは [H. 264] のビデオコーデックをご用意ください。

※閲覧環境により正常に再生されない場合があります。

- ・アスペクト比 16：9
- ・動画ファイルサイズ 10MB 目安
- ・長編動画は外部サイトへのリンク等の表記を原稿内に願います。

●データ入稿の仕方について

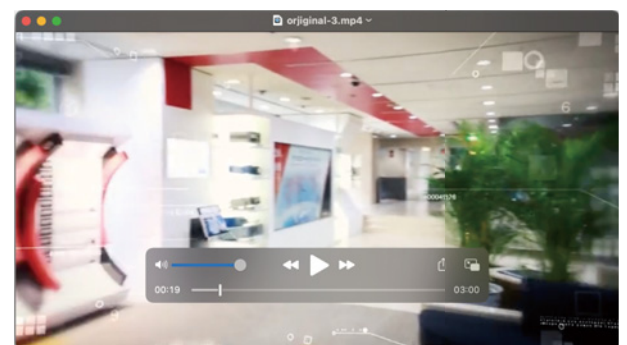
- ・広告原稿データ（イラストレータファイル）と動画ファイル（MP4形式）を、別途をご用意ください。
- ・広告原稿内に動画を配置する場所を示す指示書を別途をご用意ください。

●動画ファイルを配置する原稿、

静止画像を配置した原稿の2種類をご用意ください

- ・自動車技術は4月号より電子媒体として、スマホでもお読み頂ける「デジタルブック版」とファイル保存に適した「PDF版」の2バージョンの対応となります。
- ・PDF版では動画が再生されないため、デジタルブック版に動画やスライドを投稿される場合、当該スペースに静止画を配置した原稿もご用意ください。

動画配置指示書



動画ファイル（MP4形式）